

アカデミッククラウドによる 教育研究支援の展望 on the SINET

名古屋大学 情報連携統括本部 情報戦略室

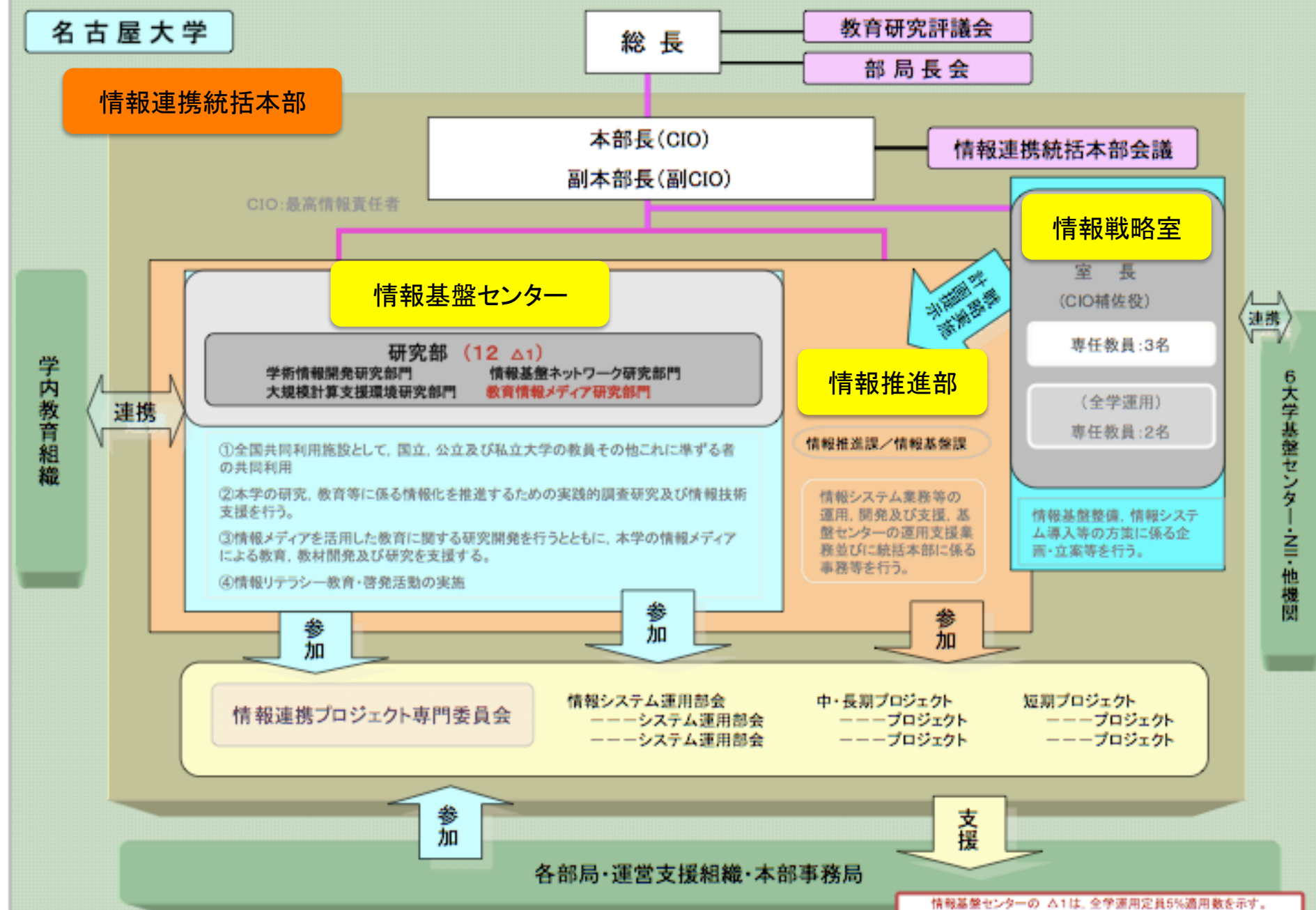
情報基盤センター 情報科学研究科

梶田 将司

2009年11月

改組後

21.4 情報連携統括本部組織改組<案>(組織図)



Agenda

- 背景
- クラウドコンピューティングの時代へ
- 大学におけるクラウド研究

現在の学内情報環境の問題点

情報システムの多様化/複雑化に伴い、情報へのアクセス性が悪化

コース管理システム
(WebCT)

名古屋大学
ホームページ

電子メール

学務情報
システム
(休講案内等)

研究室・教室・学科等
独自のホームページ

- 複数のシステムの使い分けが大変
- 必要な情報がすぐに見つからない
- 携帯電話やPDAで見られない
- 情報の所在はユーザが独自に管理

履修登録
システム

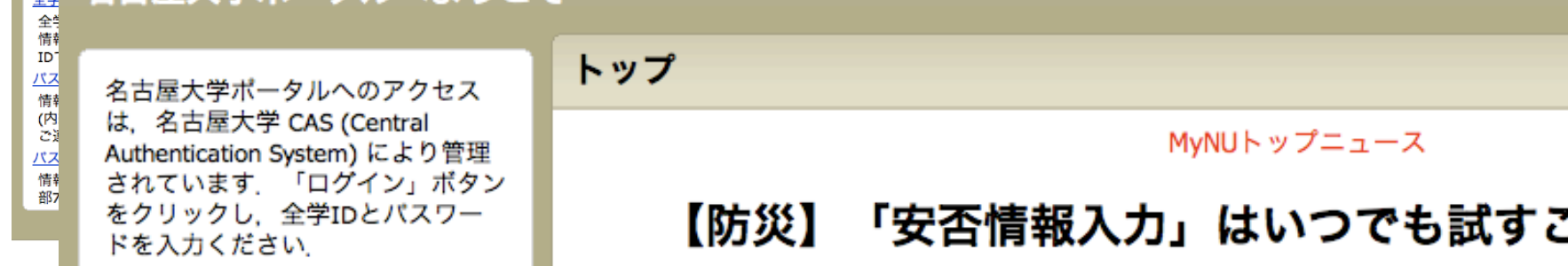
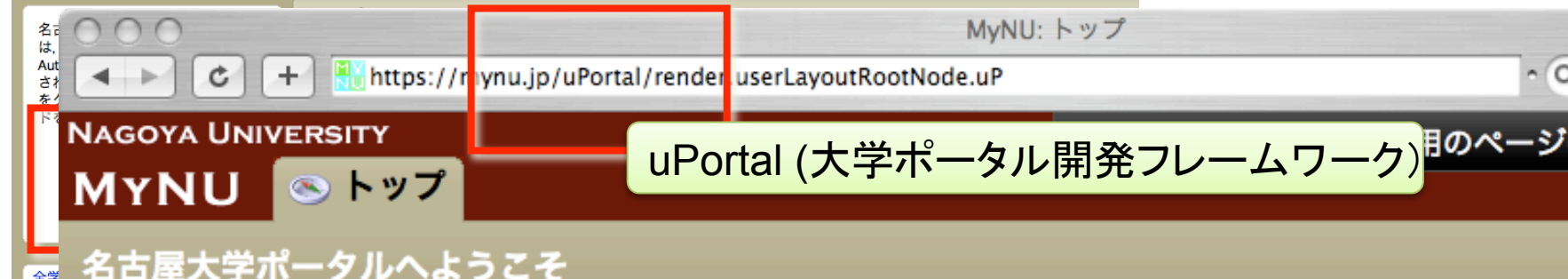
附属図書館
電子図書館機能

成績証明書
発行システム

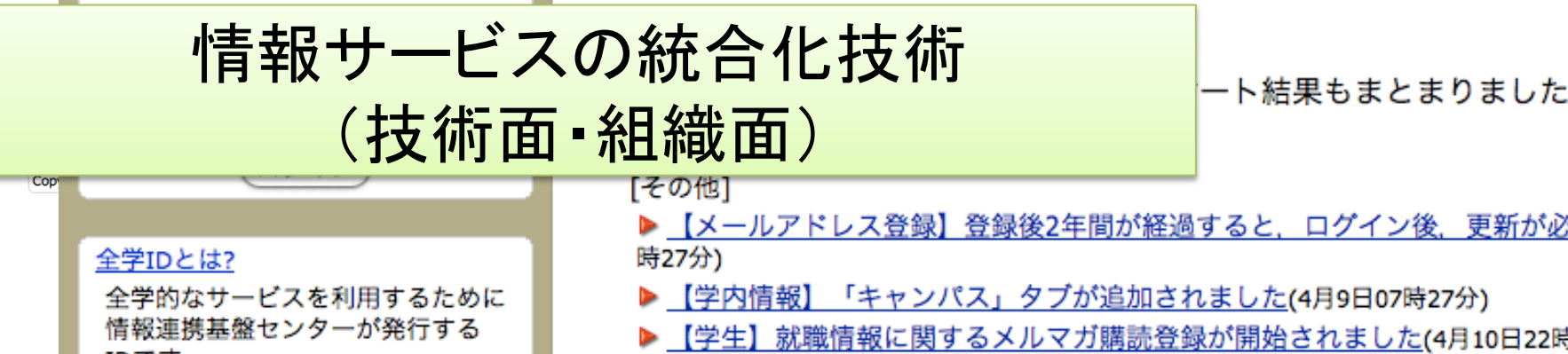
シラバス
システム

情報の利用者の視点ではなく、
情報の発信者の視点でのシステム構築

名古屋大学ポータル



情報サービスの統合化技術
(技術面・組織面)

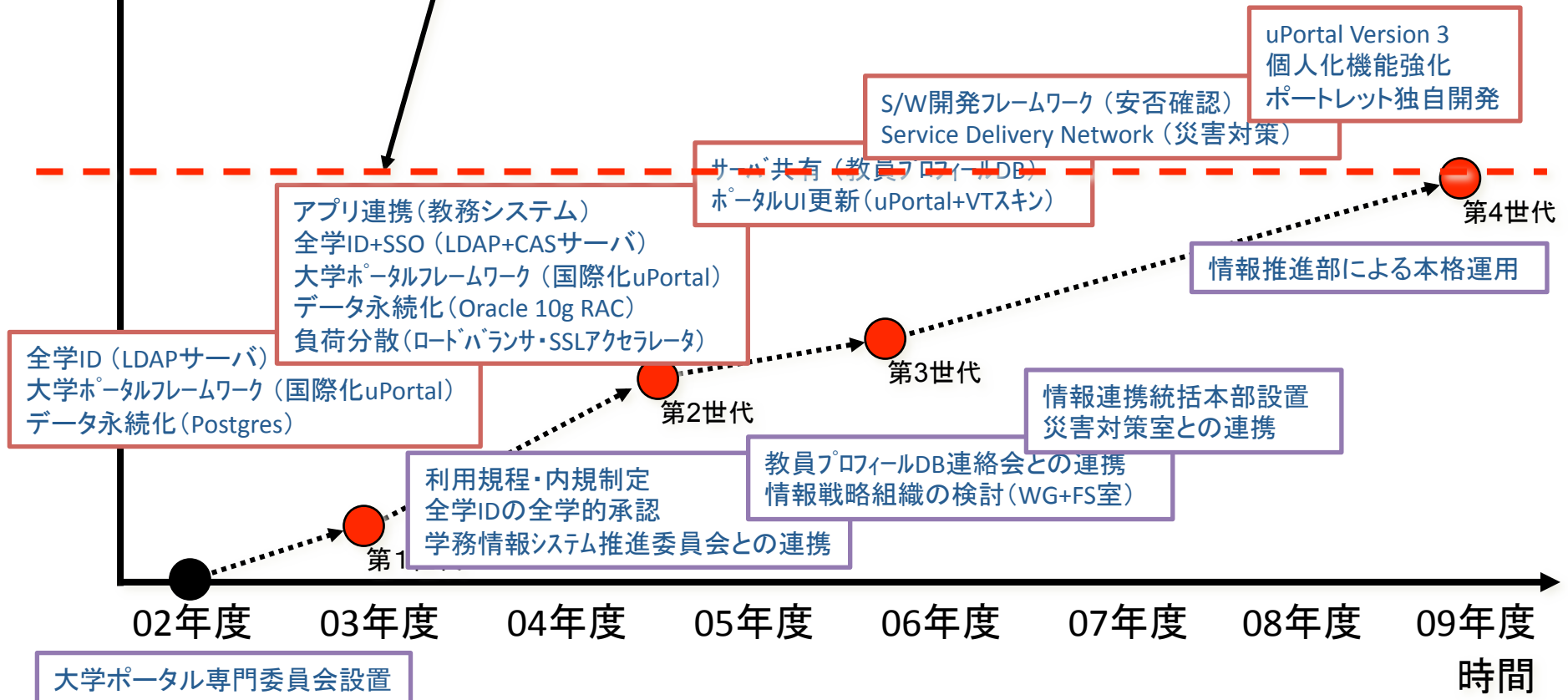


技術面 & 組織面での進展

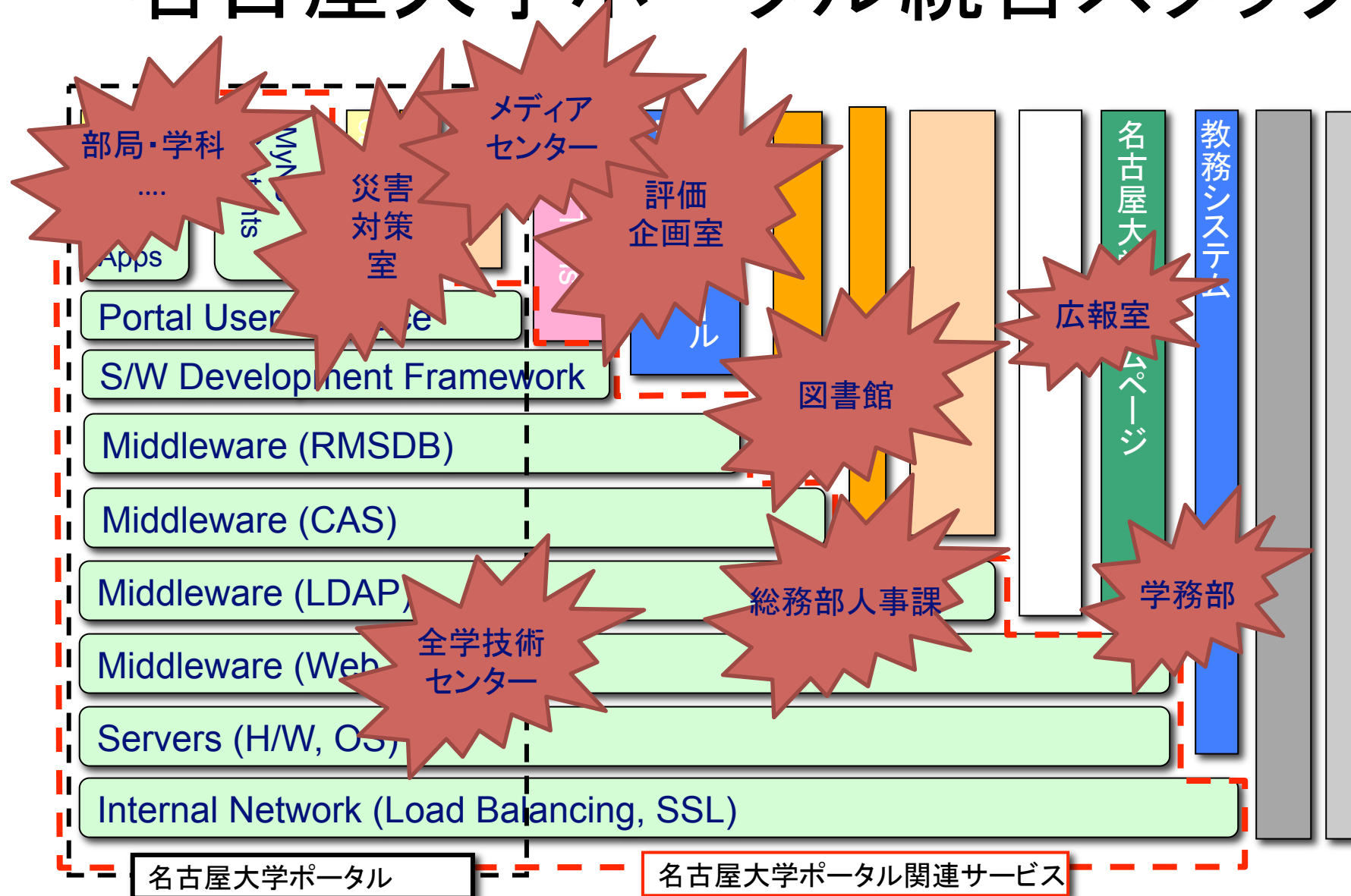
～名古屋大学ポータルの場合～

統合度

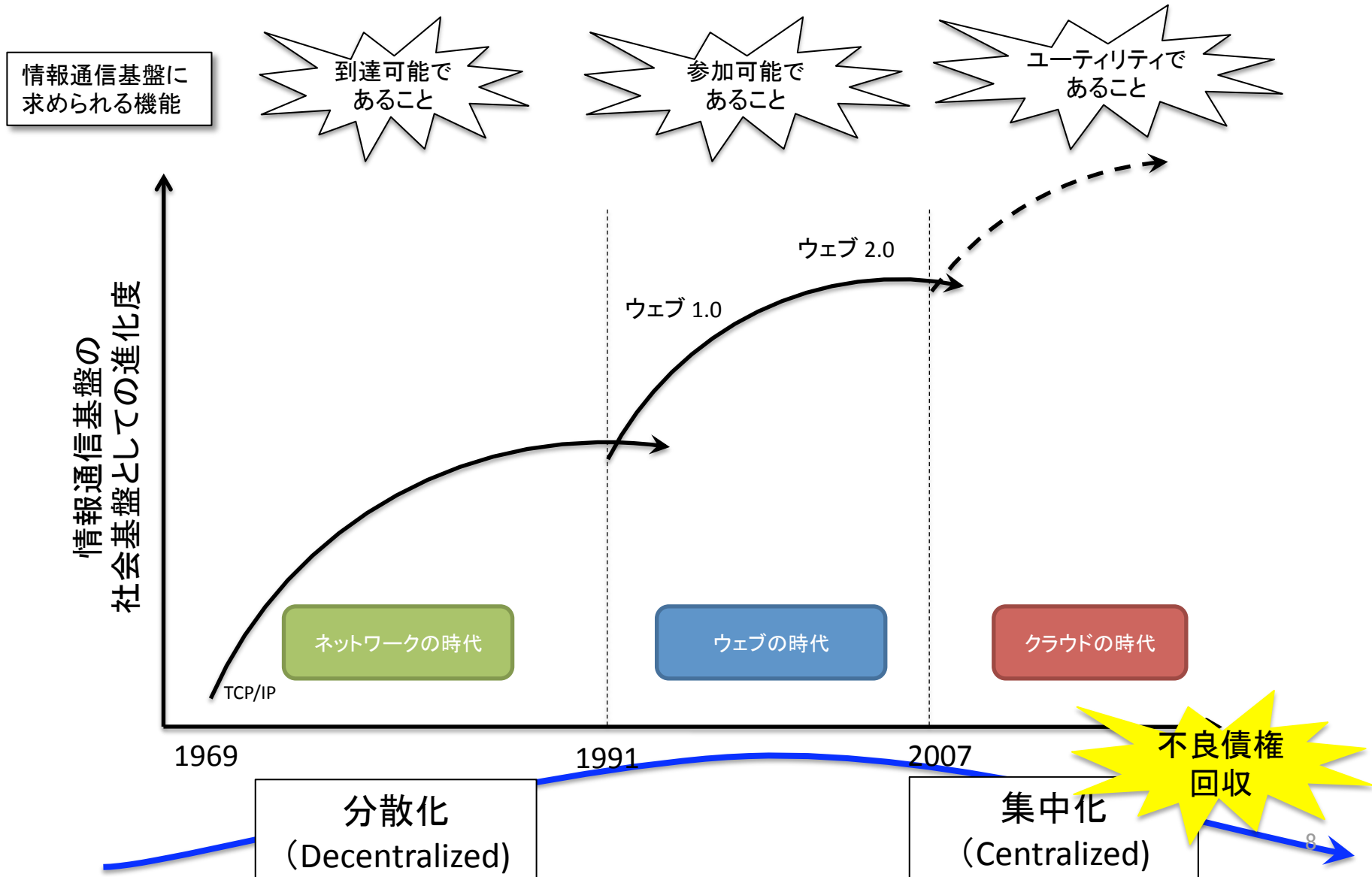
情報サービス統合技術・組織基盤



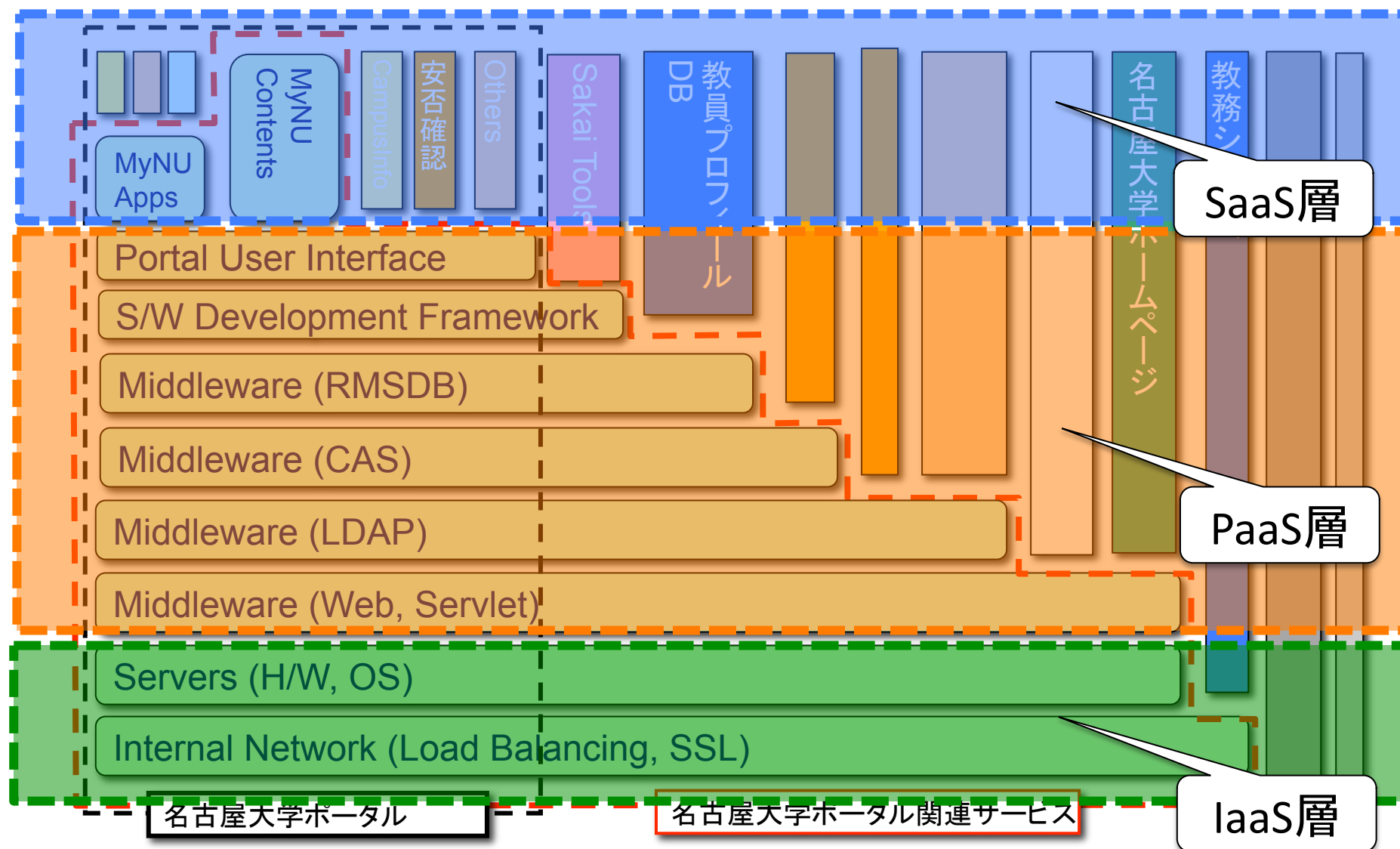
名古屋大学ポータル統合スタック



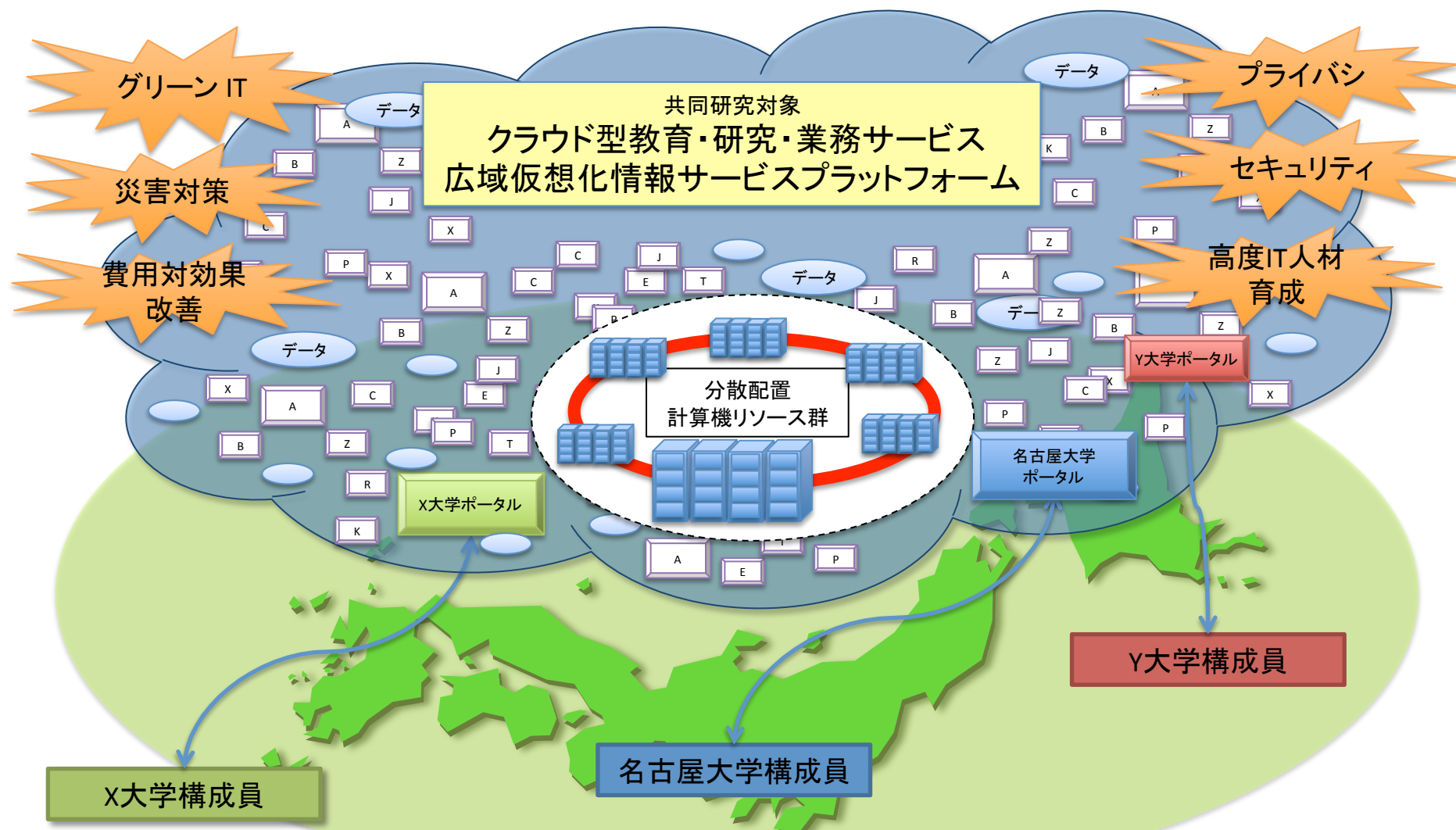
クラウドの時代へ



名古屋大学ポータル統合スタック

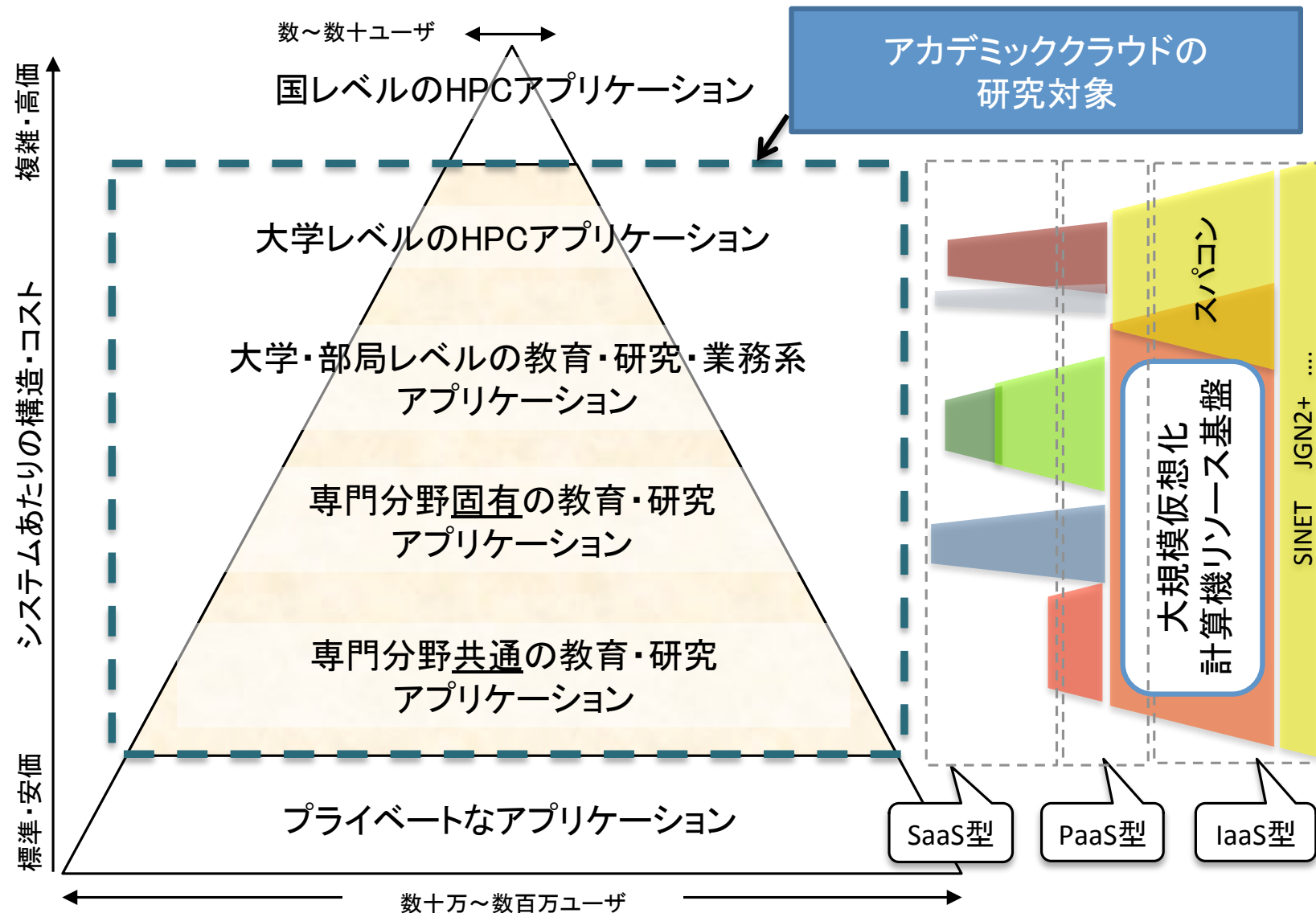


アカデミッククラウド環境

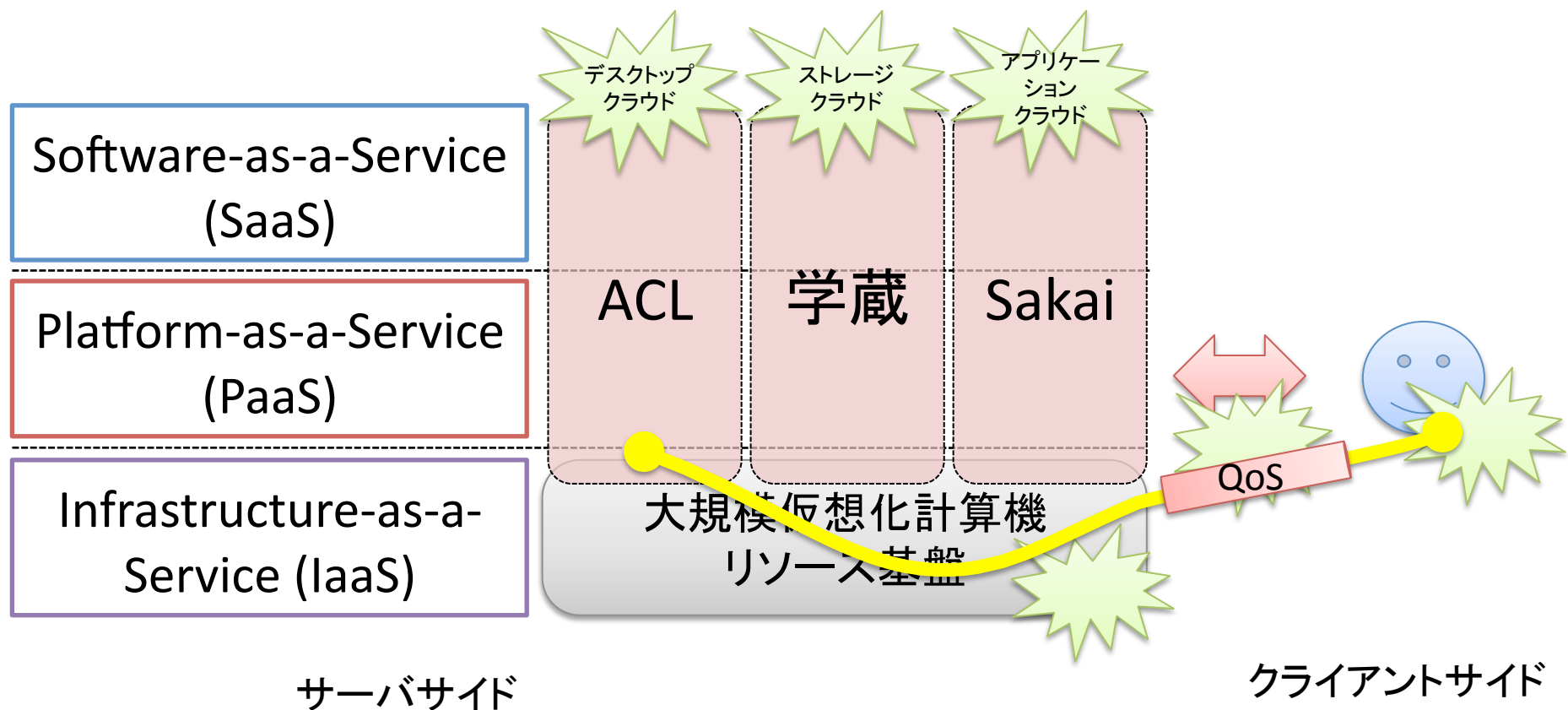


仮想化された分散配置計算機リソース群上でHPCサービスから教育研究に必要なサービスまでを動的に構成・提供可能な大学間連携型学術情報プラットフォーム

アカデミッククラウドにおける サービスピラミッドと研究の対象



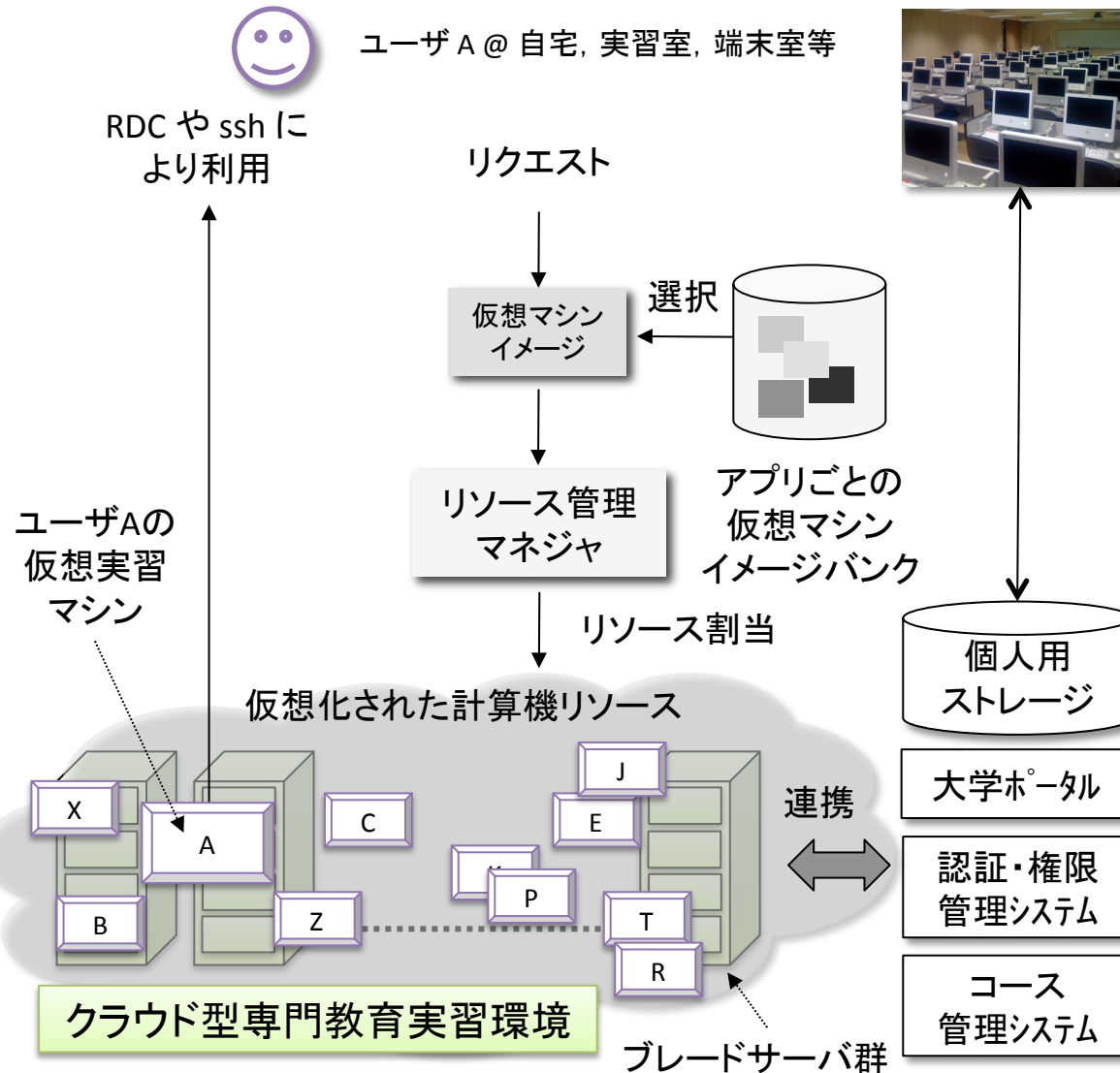
アカデミッククラウドの共同研究例



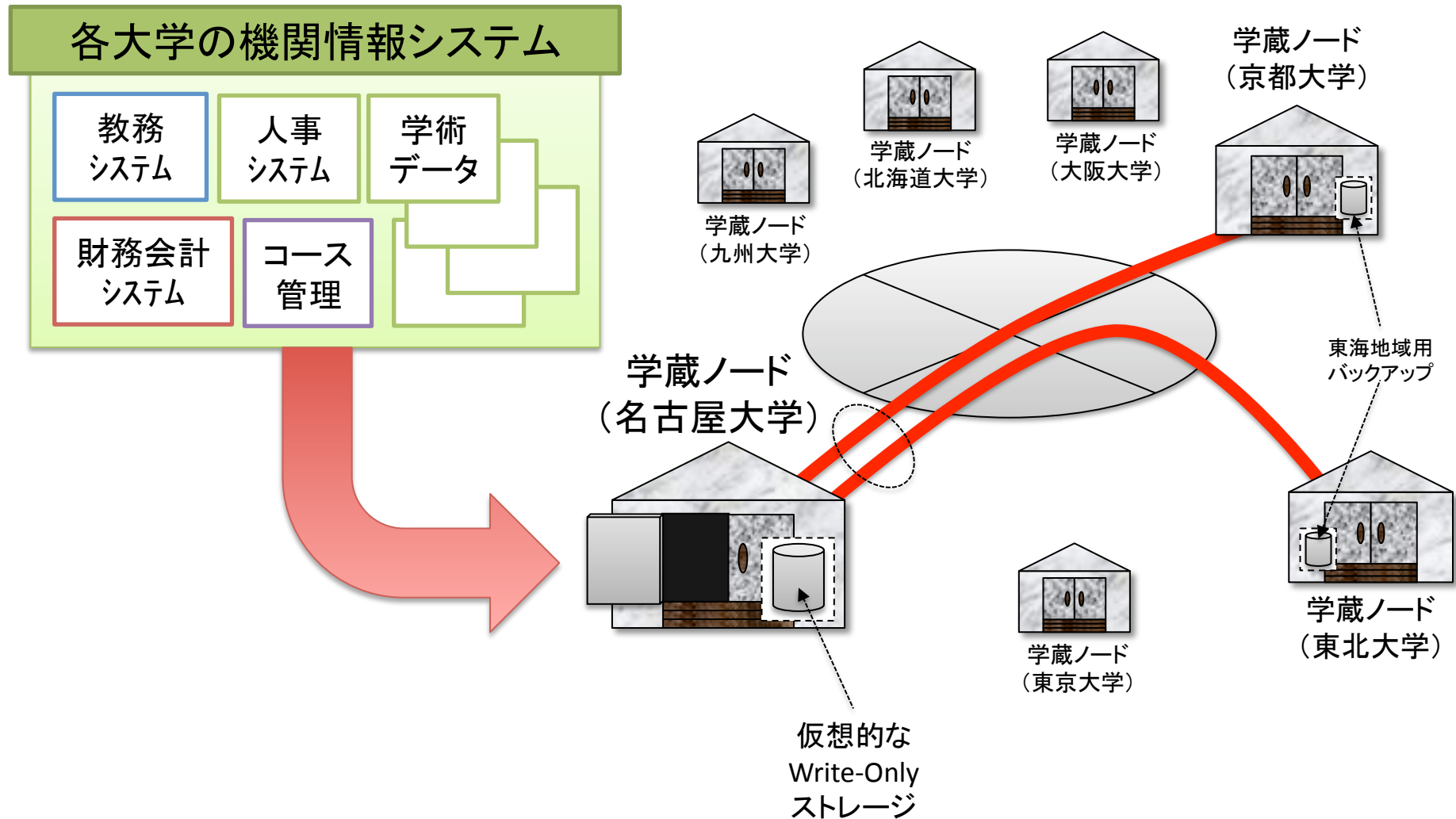
- 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 (ACL, 学蔵)
平成21年度公募型研究 (©名工大・豊橋技科大・三重大・岐阜大・静大・○名大)
- IBM Shared University Research (SUR) Award (ACL)
- NTT 共同研究 (Federation)

Academic Computing Laboratory

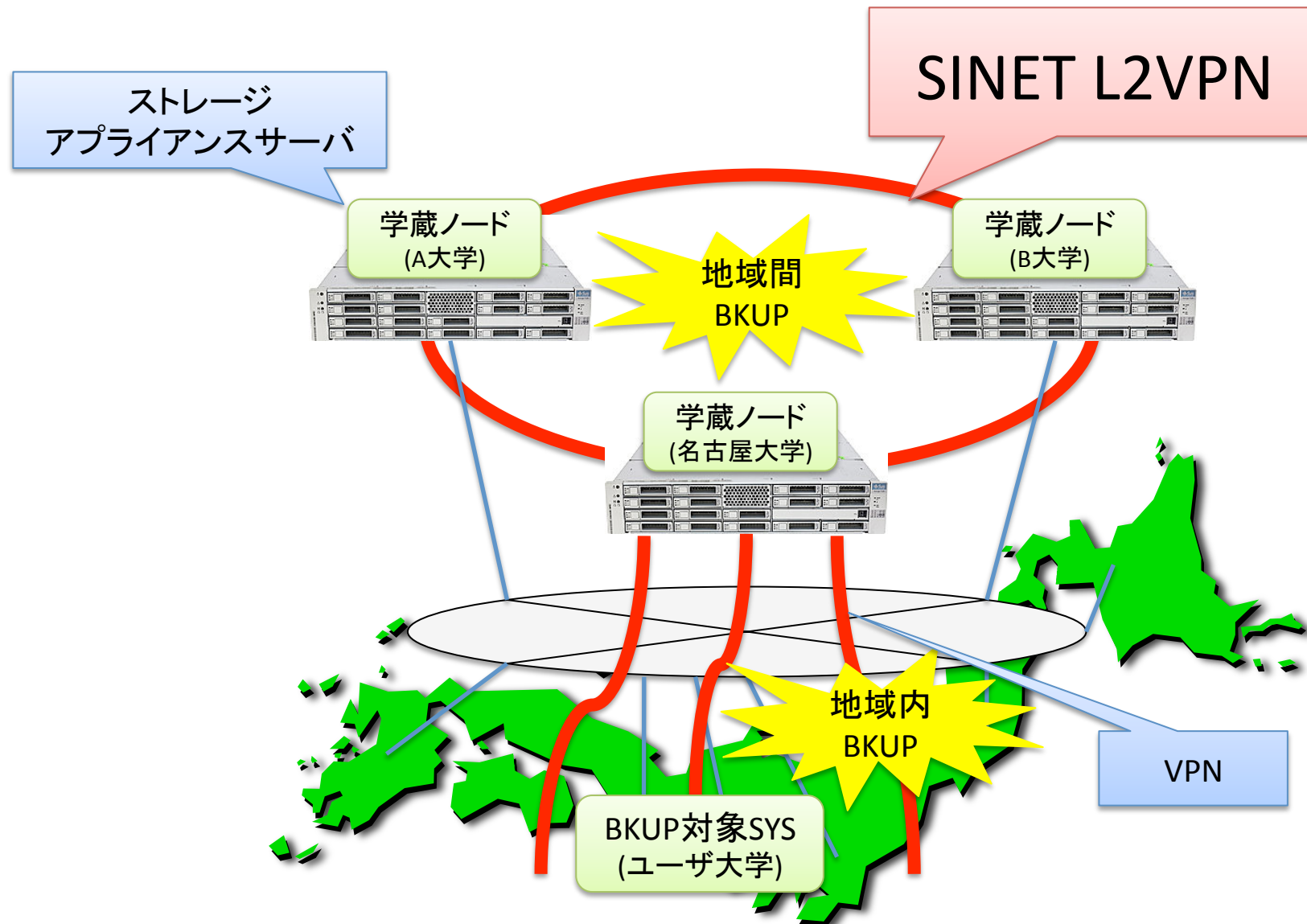
オンデマンドで仮想化計算機リソースにより構成される仮想コンピューティング実験室



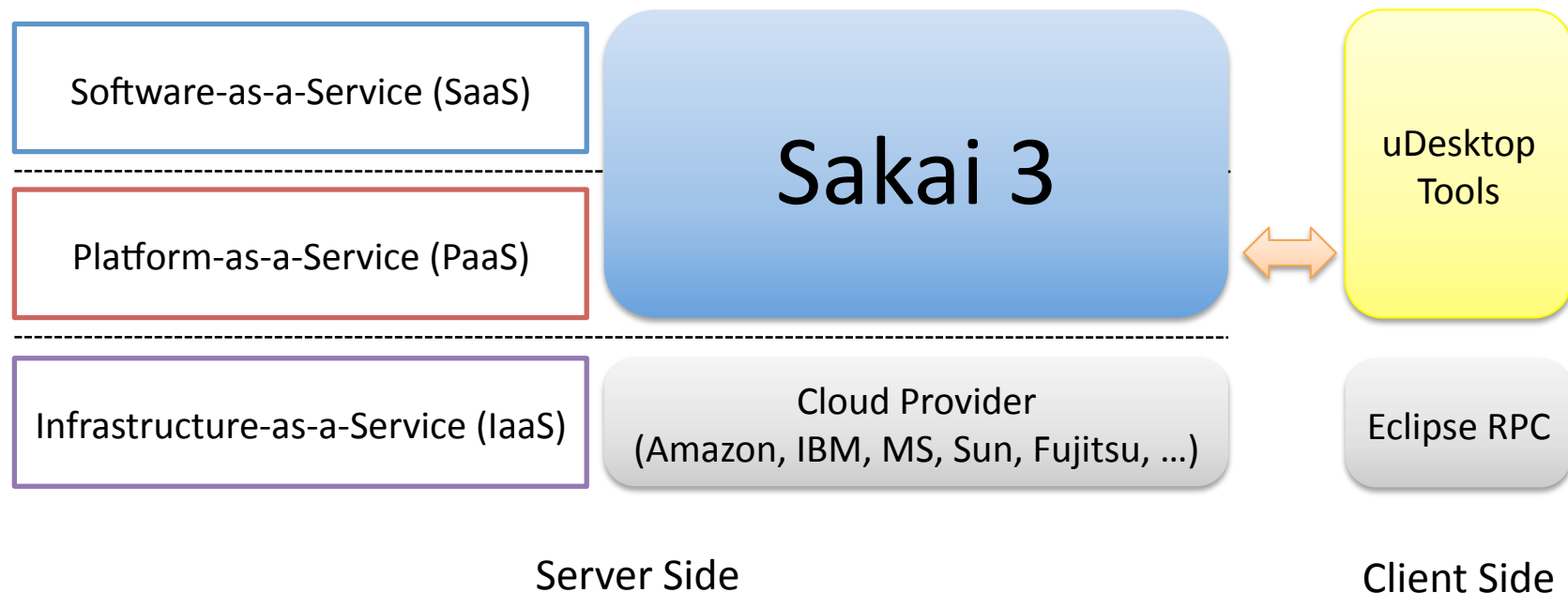
災害対策のための7センター連携型 データ貯蔵サービス「学蔵 (Gakuzoh)」



学蔵短期パイロットシステム構成案



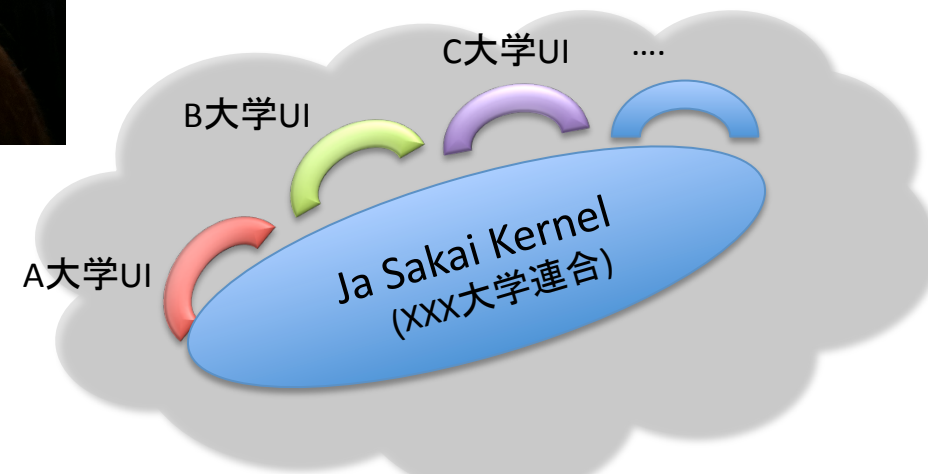
クラウド環境での 教育研究支援ツール開発・運用基盤



Sakai 3 = Restful Kernel + UI

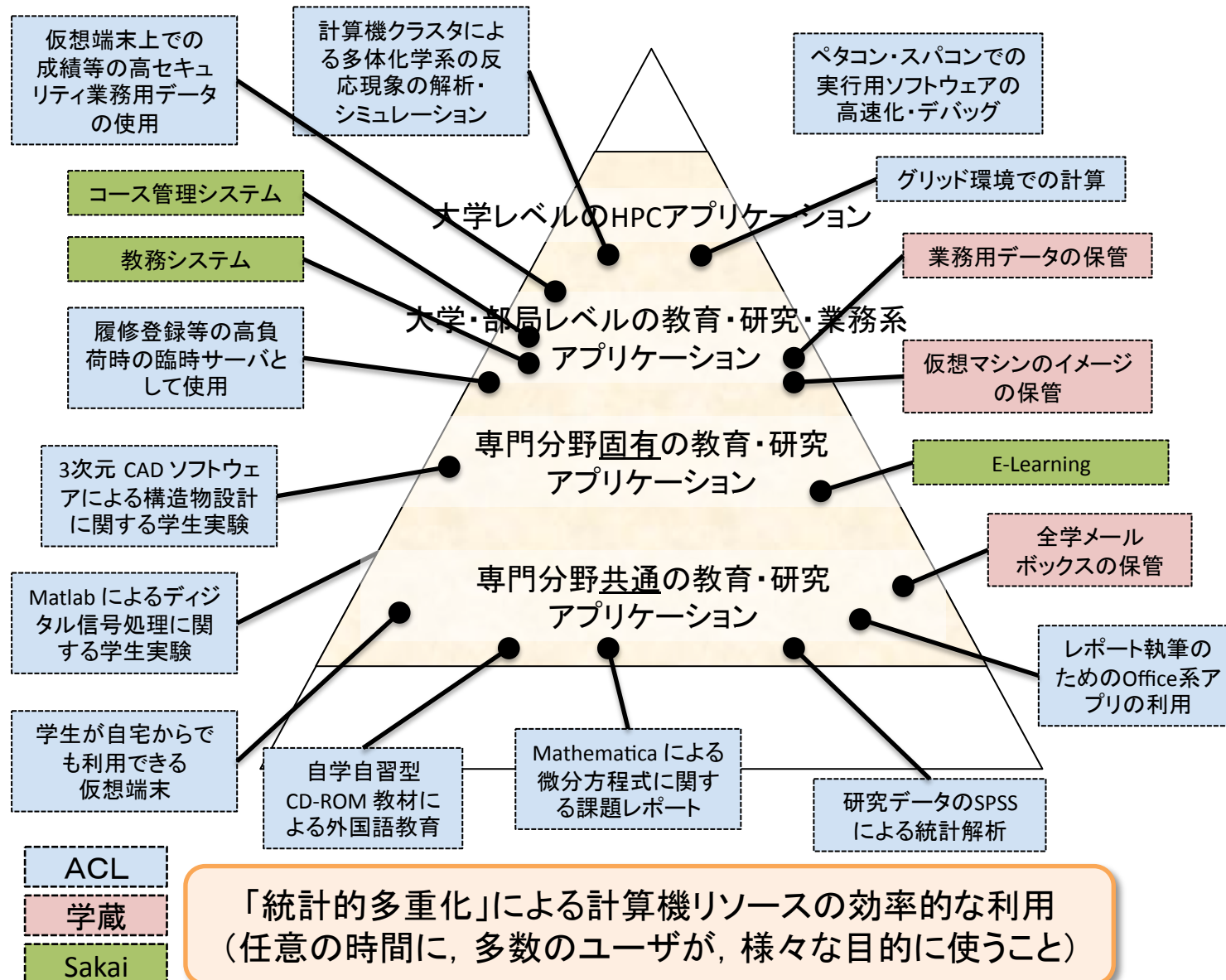


クラウドコンピューティング
の時代へ

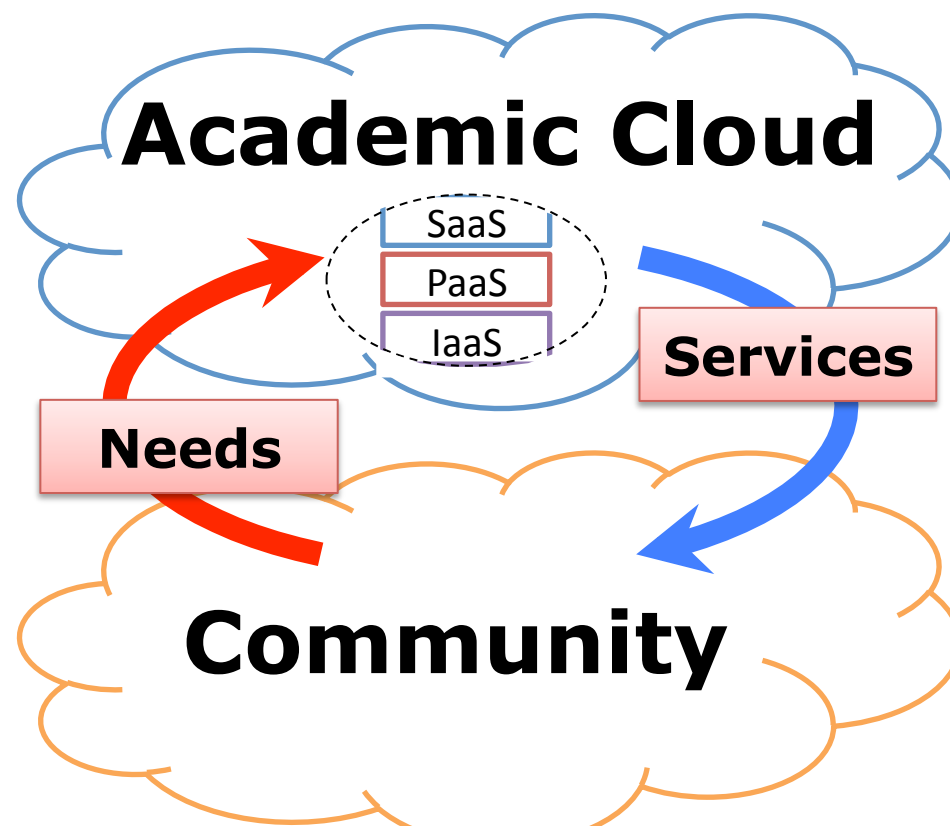


アカデミッククラウド環境

裾野の広いサービスを動的に構成・提供可能



イノベーションのためのフィールド情報学



限られた財政的・人的資源を効率的に有効活用
した日本の情報サービス提供モデルを確立